（２）　農業法人向け融資の審査や融資条件の決め方（共通）　（問 8）

①　設備資金

イ　審査重視事項

・第一位

銀行・信用金庫では「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」(46.3%)が最も多く、次いで「財務内容」（31.3%）、「収益実績」（少なくとも過去 3 期程度）」（13.4%）と続く。

農協では「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」（40.9%）が最も多く、次いで「収益実績（少なくとも過去 3 期程度）」（31.2%）、「財務内容」（16.3%）と続く。

		合計	投資計画を実行した場合の事業収益の見通し	収益実績（少なくとも過去3期程度）	財務内容	債権保全措置	取引実績	格付け	その他
銀行・信金		67	31	9	21	1	2	2	1
		100%	46.3%	13.4%	31.3%	1.5%	3%	3%	1.5%
	都市銀行	1	1	-	-	-	-	-	-
		100%	100%	-	-	-	-	-	-
	地方銀行	26	12	5	7	-	-	1	1
		100%	46.2%	19.2%	26.9%	-	-	3.8%	3.8%
	第二地方銀行	12	8	1	3	-	-	-	-
		100%	66.7%	8.3%	25%	-	-	-	-
	信用金庫	28	10	3	11	1	2	1	-
		100%	35.7%	10.7%	39.3%	3.6%	7.1%	3.6%	-
農協		362	148	113	59	29	10	1	2
		100%	40.9%	31.2%	16.3%	8%	2.8%	0.3%	0.6%

・第二位

銀行・信用金庫では「収益実績（少なくとも過去 3 期程度）」(40.9%)が最も多く、次いで「財務内容」（25.8%）、「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」（21.2%）と続く

農協では「収益実績（少なくとも過去3期程度）」(36.2%)が最も多く、次いで「財務内容」(21.8%)、「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」（21.5%）と続く。

		合計	投資計画を実行した場合の事業収益の見通し	収益実績（少なくとも過去3期程度）	財務内容	債権保全措置	取引実績	格付け	その他
銀行・信金		66	14	27	17	2	4	1	1
		100%	21.2%	40.9%	25.8%	3%	6.1%	1.5%	1.5%
	都市銀行	1	-	-	1	-	-	-	-
		100%	-	-	100%	-	-	-	-
	地方銀行	25	9	8	7	-	1	-	-
		100%	36%	32%	28%	-	4%	-	-
	第二地方銀行	12	2	5	2	-	1	1	1
		100%	16.7%	41.7%	16.7%	-	8.3%	8.3%	8.3%
	信用金庫	28	3	14	7	2	2	-	-
		100%	10.7%	50%	25%	7.1%	7.1%	-	-
農協		362	78	131	79	61	12	-	1
		100%	21.5%	36.2%	21.8%	16.9%	3.3%	-	0.3%

・第三位

銀行・信用金庫では「財務内容」（27.3%）が最も多く、次いで「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」（22.7%）、「収益実績（少なくとも過去３期程度）」（19.7%）及び「債権保全措置」（19.7%）と続く。

農協では「債権保全措置」（36.7%）が最も多く、次いで「投資計画を実行した場合の事業収益の見通し」（20.3%）、「財務内容」（20%）と続く。

		合計	投資計画を実行した場合の事業収益の見通し	収益実績（少なくとも過去3期程度）	財務内容	債権保全措置	取引実績	格付け	その他
銀行･信金		66	15	13	18	13	4	3	-
		100%	22.7%	19.7%	27.3%	19.7%	6.1%	4.5%	-
	都市銀行	1	-	1	-	-	-	-	-
		100%	-	100%	-	-	-	-	-
	地方銀行	25	4	10	9	1	-	1	-
		100%	16%	40%	36%	4%	-	4%	-
	第二地方銀行	12	2	1	4	3	-	2	-
		100%	16.7%	8.3%	33.3%	25%	-	16.7%	-
	信用金庫	28	9	1	5	9	4	-	-
		100%	32.1%	3.6%	17.9%	32.1%	14.3%	-	-
農協		360	73	53	72	132	29	1	-
		100%	20.3%	14.7%	20%	36.7%	8.1%	0.3%	-

ロ　借入希望額を査定減額する場合

・第一位

銀行・信用金庫では「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（83.8%）が最も多く、次いで「担保評価額をみて査定する」（7.4%）、「取引実績を勘案して査定する」（7.4%）と続く。

農協では「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（61.1%）、次いで「担保評価額をみて査定する」（31.1%）、「取引実績を勘案して査定する」（6.4%）と続く。

		合計	投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する	担保評価額をみて査定する	取引実績を勘案して査定する	その他
銀行･信金		68	57	5	5	1
		100%	83.8%	7.4%	7.4%	1.5%
	都市銀行	1	1	-	-	-
		100%	100%	-	-	-
	地方銀行	27	26	-	-	1
		100%	96.3%	-	-	3.7%
	第二地方銀行	12	10	2	-	-
		100%	83.3%	16.7%	-	-
	信用金庫	28	20	3	5	-
		100%	71.4%	10.7%	17.9%	-
農協		357	218	111	23	5
		100%	61.1%	31.1%	6.4%	1.4%

・第二位

銀行・信用金庫では「担保評価額をみて査定する」（47%）が最も多く、次いで「取引実績を勘案して査定する」（40.9%）、「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（9.1%）と続く。

農協では「担保評価額をみて査定する」（44.2%）が最も多く、次いで「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（30.8%）、「取引実績を勘案して査定する」（24.8%）と続く。

		合計	投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する	担保評価額をみて査定する	取引実績を勘案して査定する	その他
銀行･信金		66	6	31	27	2
		100%	9.1%	47%	40.9%	3%
	都市銀行	1	-	-	1	-
		100%	-	-	100%	-
	地方銀行	25	-	14	10	1
		100%	-	56%	40%	4%
	第二地方銀行	12	1	4	6	1
		100%	8.3%	33.3%	50%	8.3%
	信用金庫	28	5	13	10	-
		100%	17.9%	46.4%	35.7%	-
農協		351	108	155	87	1
		100%	30.8%	44.2%	24.8%	0.3%

・第三位

銀行・信用金庫では「取引実績を勘案する」（50.8%）が最も多く、次いで「担保評価額をみて査定する」（42.6%）、「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（6.6%）と続く。

農協では「取引実績を勘案して査定する」（64.9%）が最も多く、次いで「 担保評価額をみて査定する」（24%）、「投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する」（8.5%）と続く。

		合計	投資計画の事業収益の見通しを勘案して査定する	担保評価額をみて査定する	取引実績を勘案して査定する	その他
銀行･信金		61	4	26	31	-
		100%	6.6%	42.6%	50.8%	-
	都市銀行	1	-	1	-	-
		100%	-	100%	-	-
	地方銀行	23	-	9	14	-
		100%	-	39.1%	60.9%	-
	第二地方銀行	12	1	6	5	-
		100%	8.3%	50%	41.7%	-
	信用金庫	25	3	10	12	-
		100%	12%	40%	48%	-
農協		342	29	82	222	9
		100%	8.5%	24%	64.9%	2.6%

ハ　償還期間を決める際に重視する項目

・第一位

「投資計画のキャッシュフロー」（41.2%）が最も多く、次いで「投資計画の事業収益の見通し」（32.4%）、「融資対象設備の耐用年数」（25%）と続く。

農協では「融資対象設備の耐用年数」（54.9%）が最も多く、次いで「投資計画の事業収益の見通し」（31.2%）、「投資計画のキャッシュフロー」（12.3%）と続く。

		合計	融資対象設備の耐用年数	投資計画の事業収益の見通し	投資計画のキャッシュフロー	その他
銀行･信金		68	17	22	28	1
		100%	25%	32.4%	41.2%	1.5%
	都市銀行	1	-	-	1	-
		100%	-	-	100%	-
	地方銀行	27	7	6	13	1
		100%	25.9%	22.2%	48.1%	3.7%
	第二地方銀行	12	3	4	5	-
		100%	25%	33.3%	41.7%	-
	信用金庫	28	7	12	9	-
		100%	25%	42.9%	32.1%	-
農協		359	197	112	44	6
		100%	54.9%	31.2%	12.3%	1.7%

・第二位

「投資計画の事業収益の見通し」（43.3%）が最も多く、次いで「投資計画のキャッシュフロー」（40.3%）、「融資対象設備の耐用年数」(16.4%)と続く。

農協では「投資計画の事業収益の見通し」（47.2%）が最も多く、次いで「投資計画のキャッシュフロー」（35.1%）、「融資対象設備の耐用年数」（17.7%）と続く。

		合計	融資対象設備の耐用年数	投資計画の事業収益の見通し	投資計画のキャッシュフロー	その他
銀行･信金		67	11	29	27	-
		100%	16.4%	43.3%	40.3%	-
	都市銀行	1	-	1	-	-
		100%	-	100%	-	-
	地方銀行	26	2	17	7	-
		100%	7.7%	65.4%	26.9%	-
	第二地方銀行	12	3	4	5	-
		100%	25%	33.3%	41.7%	-
	信用金庫	28	6	7	15	-
		100%	21.4%	25%	53.6%	-
農協		356	63	168	125	-
		100%	17.7%	47.2%	35.1%	-

・第三位

「融資対象設備の耐用年数」(57.6%) が最も多く、次いで「投資計画の事業収益の見通し」(22.7%)、「投資計画のキャッシュフロー」（19.7%）と続く。

農協では「投資計画のキャッシュフロー」（50.7%）が最も多く、次いで「融資対象設備の耐用年数」（27%）、「投資計画の事業収益の見通し」（21.4%）と続く。

		合計	融資対象設備の耐用年数	投資計画の事業収益の見通し	投資計画のキャッシュフロー	その他
銀行･信金		66	38	15	13	-
		100%	57.6%	22.7%	19.7%	-
	都市銀行	1	1	-	-	-
		100%	100%	-	-	-
	地方銀行	26	17	3	6	-
		100%	65.4%	11.5%	23.1%	-
	第二地方銀行	12	6	4	2	-
		100%	50%	33.3%	16.7%	-
	信用金庫	27	14	8	5	-
		100%	51.9%	29.6%	18.5%	-
農協		355	96	76	180	3
		100%	27%	21.4%	50.7%	0.8%

二　担保・保証について

・農地を担保物件として評価しますか（銀行・信用金庫のみ）

「評価する」が全体の 54.3%、「評価しない」は 45.7%であった。

		合計	はい	いいえ
銀行･信金		70	38	32
		100%	54.3%	45.7%
	都市銀行	1	-	1
		100%	-	100%
	地方銀行	29	14	15
		100%	48.3%	51.7%
	第二地方銀行	12	5	7
		100%	41.7%	58.3%
	信用金庫	28	19	9
		100%	67.9%	32.1%

・担保の徴求について（共通）

銀行・信用金庫は、「融資対象物件に加えて不動産を徴求する」が全体の 55.1%であり、「融資対象物件のみ」は全体の 13%であった。

農協は「融資対象物件に加えて不動産を徴求する」が全体の 50.6%であり、「融資対象物件のみとする」は全体の 23%であった。

		合計	融資対象物件のみとする	融資対象物件に加えて不動産を徴求する	その他
銀行･信金		69	9	38	22
		100%	13%	55.1%	31.9%
	都市銀行	1	1	-	-
		100%	100%	-	-
	地方銀行	28	5	13	10
		100%	17.9%	46.4%	35.7%
	第二地方銀行	12	-	8	4
		100%	-	66.7%	33.3%
	信用金庫	28	3	17	8
		100%	10.7%	60.7%	28.6%
農協		356	82	180	94
		100%	23%	50.6%	26.4%

・保証について（共通）

銀行・信用金庫は、「担保評価額の如何にかかわらず保証人（機関保証を含む）は必ず徴求する」が全体の 68.1%であり、「担保評価額が充分であれば保証人（機関保証を含む）は求めない」は 13%であった。

農協は「担保評価額の如何にかかわらず保証人（機関保証を含む）は必ず徴求する」が全体の 70.1%

であり、「担保評価額が充分であれば保証人（機関保証を含む）は求めない」は 19.1%であった。

		合計	保証評価額が充分であれば保証人（機関保証を含む）は求めない	担保評価額の如何にかかわらず保証人（機関保証を含む）は必ず徴求する	その他
銀行･信金		69	9	47	13
		100%	13%	68.1%	18.8%
	都市銀行	1	-	1	-
		100%	-	100%	-
	地方銀行	28	4	18	6
		100%	14.3%	64.3%	21.4%
	第二地方銀行	12	2	7	3
		100%	16.7%	58.3%	25%
	信用金庫	28	3	21	4
		100%	10.7%	75%	14.3%
農協		361	69	253	39
		100%	19.1%	70.1%	10.8%

② 運転資金

イ 通常の運転資金の融資について

銀行及び信用金庫は、「申し込みの都度、審査をして融資している相手方が多い」が 88.4%であり、「極度額を設けてその範囲内で随時対応している相手が多い」は 8.7%であった。

農協は「申し込みの都度、審査をして融資している相手が多い」が 58.8%であり、「極度額を設けてその範囲内で随時対応している相手方が多い」は 38.3%であった。

		合計	極度額を設けてその範囲内で随時対応している相手方が多い	申し込みの都度、審査をして融資している相手方が多い	その他
銀行･信金		69	6	61	2
		100%	8.7%	88.4%	2.9%
	都市銀行	1	-	1	-
		100%	-	100%	-
	地方銀行	28	1	26	1
		100%	3.6%	92.9%	3.6%
	第二地方銀行	12	-	11	1
		100%	-	91.7%	8.3%
	信用金庫	28	5	23	-
		100%	17.9%	82.1%	-
農協		347	133	204	10
		100%	38.3%	58.8%	2.9%

ロ　長期運転資金の融資に係る債権保全措置について

銀行及び信用金庫は、「設備投資の債権保全策と一緒に考える」が 80.9%であり、「設備資金の債権保全措置と運転資金の債権保全措置を区別して考える」は 17.6%である。

農協は「設備投資の債権保全策と一緒に考える」が 73.3%であり、「設備資金の債権保全措置と運転資金の債権保全措置を区別して考える」は 20.8%である。

		合計	設備投資の債権保全策と一緒に考える	設備資金の債権保全措置と運転資金の債権保全措置を区別して考える	その他
銀行･信金		68	55	12	1
		100%	80.9%	17.6%	1.5%
	都市銀行	1	1	-	-
		100%	100%	-	-
	地方銀行	28	21	6	1
		100%	75%	21.4%	3.6%
	第二地方銀行	12	8	4	-
		100%	66.7%	33.3%	-
	信用金庫	27	25	2	-
		100%	92.6%	7.4%	-
農協		337	247	70	20
		100%	73.3%	20.8%	5.9%

ハ　長期運転資金の平均的な融資期間について

銀行及び信用金庫は、「5～6 年未満」（57.6%）が最も多く、次いで「7～8 年未満」（11.9%）、「3～4 年未満」（10.2%）と続く。

農協では「5～6 年未満」（34%）が最も多く、次いで「10 年以上」（29.6%）、「3～4 年未満」（14.1%）と続く。

		合計	0～1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満	8～9年未満	9～10年未満	10年以上
銀行･信金		59	-	-	1	6	5	34	1	7	-	1	4
		100%	-	-	1.7%	10.2%	8.5%	57.6%	1.7%	11.9%	-	1.7%	6.8%
	都市銀行	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
		100%	-	-	-	100%	-	-	-	-	-	-	-
	地方銀行	23	-	-	-	4	2	13	-	1	-	1	2
		100%	-	-	-	17.4%	8.7%	56.5%	-	4.3%	-	4.3%	8.7%
	第二地方銀行	11	-	-	1	-	1	9	-	-	-	-	-
		100%	-	-	9.1%	-	9.1%	81.8%	-	-	-	-	-
	信用金庫	24	-	-	-	1	2	12	1	6	-	-	2
		100%	-	-	-	4.2%	8.3%	50%	4.2%	25%	-	-	8.3%
農協		291	3	24	17	41	-	99	1	16	2	2	86
		100%	1%	8.2%	5.8%	14.1%	-	34%	0.3%	5.5%	0.7%	0.7%	29.6%